

在宅医療・介護連携推進事業に係る 市町村の取組について

(旧ア)地域の医療・介護の資源の把握

R3.12.末日時点

| | 市町村名 | 具体的内容 | 課題 | 医師会・医療機関に協力を依頼している内容 |
|----|------|--|----------------|--|
| 1 | 青森市 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター圏域別介護事業所の把握 ・市HPへの関係団体HPのリンク設定と医療機関リスト及び介護サービス種別事業所のリスト掲載 ・市HPへ通いの場の情報を掲載 ・認知症ケアパスの改訂(更新時期: 令和3年6月) | ・インフォーマルな資源の把握 | ・市HPへのリンク設定 |
| 11 | 平内町 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度に作成した認知症ケアパスの下敷きを元年度更新。 ・県病が作成している在宅緩和ケアマップを活用し、町のホームページにリンク設定。 ・町や社協が実施しているサービス(通いの場合含む)や民間サービスについて更新し、令和3年4月16日地域ケア会議で配布。 | | ・県病が作成している在宅緩和ケアマップを共有し使用できるよう協力を依頼し、了承を得ている。 |
| 12 | 今別町 | <ul style="list-style-type: none"> ・青森県立中央病院作成の在宅ケアマップの活用、ホームページへの掲載。 | | |
| 13 | 蓬田村 | <ul style="list-style-type: none"> ・県立中央病院が作成している「在宅緩和ケアマップ」を活用し、村のホームページにリンク設定している。 ・東青地域県民局地域健康福祉部が作成した「東津軽郡つどいの場事例集」も活用している。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・「在宅緩和ケアマップ」について、村ホームページへのリンク設定を依頼している。 ・「東津軽郡 つどいの場事例集」について、つどいの場の利用が望ましい患者に渡してもらおうよう依頼している。 |
| 14 | 外ヶ浜町 | <ul style="list-style-type: none"> ・町の状況については、最新版の認知症ケアパスを作成しており出来次第HPに掲載する。また県病で作成した在宅緩和ケアマップを活用し状況確認している。コロナ禍での状況は、FAXで最新情報を得ている。 | ・近隣町村の施設情報の整理。 | |

(旧イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

| | 市町村名 | 具体的内容 | 課題 | 医師会・医療機関に協力を依頼している内容 |
|----|------|---|---|--|
| 1 | 青森市 | <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護連携推進会議の開催(令和2年度はコロナにより中止。) ・在宅医療・介護連携推進会議や地域包括支援センターへの聞き取り、市民ニーズ把握のため「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」(令和元年12月)により、市民への普及啓発や人材育成等の課題が抽出され、対応策として令和2年度は市民に対し、終活に関する普及啓発を実施 ・各包括及び基幹型包括支援センターにて、地域ケア会議実施(令和2年度143回開催、令和3年度11月末時点101回開催) ・「在宅医療・介護連携に関するアンケート」を令和3年11月に実施(入退院調整ルール手引き掲載医療機関、ケアマネジャー) | <ul style="list-style-type: none"> ・市民への普及啓発(看取り、ACP) ・かかりつけ医のいない高齢者 ・看取り支援のできる医師の数 ・在宅医療従事者各職種の人材育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・会議への出席 ・アンケート調査の協力 |
| 11 | 平内町 | <ul style="list-style-type: none"> ・保健・医療・介護・福祉関係者で構成される地域ケア会議で実施。コロナ感染防止対策のため令和2年度は12回計画中8回開催。 ・地域課題は、情報連携・マンパワー不足・送迎・社会資源不足・未病・未介護の人へのフォローが挙げられた。対応策として、顔の見える関係性ができているので、在宅医療介護連携システムを導入しツールとして活用するためどんな情報が必要か等話し合い、希望事業所から試験導入中。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議への参加。 |
| 12 | 今別町 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議及び外ヶ浜中央病院で開催している連携会議(書面開催)で地域課題の抽出・対応策の検討を行っている。 | | |
| 13 | 蓬田村 | <ul style="list-style-type: none"> ・外ヶ浜中央病院が主催する「外ヶ浜地区医療・介護等施設連携会議」の場で地域課題を抽出し、対応策を検討。コロナ禍での状況は、FAXで情報共有している。 また、地域ケア会議においても課題と対応策を検討している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・村内に歯科医がおらず、通院が困難な高齢者の口腔ケアの対応が困難。 対応策として、歯科衛生士に講師依頼し、ケアマネジャーに対し、口腔ケアの方法を学んでもらい、介護者や高齢者本人への支援につないでいる。 | |
| 14 | 外ヶ浜町 | <ul style="list-style-type: none"> ・外ヶ浜中央病院が中心となり、外ヶ浜中央病院診療圏域内の介護施設及び関係職員を対象とし、毎月開催している「外ヶ浜地区医療・介護等施設連携会議」の場で地域課題を抽出し、対応策を検討。コロナ禍での状況は、FAXで最新情報を伝えている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・身近に訪問看護がないことによる、退院後の在宅生活支援。 | |

(旧ウ)切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

| | 市町村名 | 具体的内容 | 課題 | 医師会・医療機関に協力を依頼している内容 |
|----|------|---|---------------------------|--|
| 1 | 青森市 | ・医療機関とケアマネジャーの入退院調整ルール of 策定と運用 ・休日・夜間の対応について、病院や警察、消防などとの連絡体制に明確な取り決めはない | ・入退院調整ルールの周知 ・休日・夜間の対応 | ・入退院調整ルールの運用と周知 |
| 11 | 平内町 | ・医療機関とケアマネジャーの入退院調整ルール活用の継続。 ・医療連携室から情報提供のあったケースについては、退院後も切れ目なくサービスが受けられるよう連携を図っている。必要に応じ包括職員も退院時カンファレンスに出席している。 ・休日、夜間に独居高齢者が緊急搬送された場合は、消防から包括に翌日連絡がある。また警察から連絡があり、情報提供を求められる場合や、事業所や医療機関等から緊急時に連絡があり、対応する場合もある。 | | |
| 12 | 今別町 | ・医療機関とケアマネジャーの入退院事調整ルールの運用 | | |
| 13 | 蓬田村 | ・医療機関とケアマネジャーの入退院時調整ルールの策定。 ・休日・夜間の対応については、日頃から医療機関や警察と連絡体制を取っている。 | | |
| 14 | 外ヶ浜町 | ・医療機関とケアマネジャーの入退院調整ルールの策定。 ・休日・夜間の連絡体制あり、相談対応している。 | ・町内居宅介護支援事業所へのルール運用の徹底。 | ・外ヶ浜中央病院へ委託し、外ヶ浜地区医療・介護等施設連携会議で、情報を共有したり町内の共通ルールについて周知説明をしている。 |

(旧オ)在宅医療・介護連携に関する相談支援

| | 市町村名 | 具体的内容 | 課題 | 医師会・医療機関に協力を依頼している内容 |
|----|------|---|------------------------------|----------------------|
| 1 | 青森市 | ・既存の各種相談窓口を整理し、一覧を医療機関とケアマネジャーの入退院調整ルールの手引きに掲載 ・ 市民および支援機関の 相談窓口として地域包括支援センターが対応(令和2年度相談件数:868件、 令和3年度相談件数 11月末時点:524件) | ・相談窓口の周知 | |
| 11 | 平内町 | ・地域包括支援センター内に在宅医療介護連携支援センターを設置し、相談窓口となっている。令和2年度は消防から4件、警察から1件、病院連携室延べ14件、病棟看護師延べ4件、医療機関・薬局等延べ2件、その他延べ133件の計延べ158件の相談あり。 | ・キーパーソンがわからない、いないケースへの対応に困る。 | |
| 12 | 今別町 | ・地域包括支援センターに在宅医療・介護連携支援センターを設置し、相談窓口としている。 (相談件数:310件) | | |
| 13 | 蓬田村 | ・地域包括支援センター内に、在宅医療・介護連携支援センターを設置し、相談窓口としている。 一般住民からの相談27件、支援期間からの相談9件 | | |
| 14 | 外ヶ浜町 | ・地域包括支援センターが窓口となっている。 R2年度実績 一般住民からの相談180件、支援機関からの相談100件 | ・相談内容が複雑化し、その対応について苦慮している。 | |

(旧キ)地域住民への普及啓発

| | 市町村名 | 具体的内容 | 課題 | 医師会・医療機関に協力を依頼している内容 |
|----|------|--|--|---|
| 1 | 青森市 | <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙、市HP等の広報媒体を活用した周知 ・市HPへの関係団体HPのリンク設定と医療機関リスト及び介護サービス種別事業所のリスト公開 ・普及啓発用チラシ作成及び市HPでの公開 ・各地域包括支援センター及び基幹型包括支援センターによる出前講座の実施 ・青森市版エンディングノートの作成 ・市民向け終活セミナーの実施 | | <ul style="list-style-type: none"> ・市HPへのリンク設定 |
| 11 | 平内町 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染防止対策のため、高齢者昼食会等中止となり普及啓発の機会が減ったが、転倒予防教室、健康展やもの忘れ検診時に地域包括支援センターの窓口機能等を記載したポケットティッシュを配布し説明、広報ひらなに掲載。 | <ul style="list-style-type: none"> ・人生会議について個別に話すことはあるが、周知難しい。コロナ禍で「もしバナカードゲーム」の進め方を習得できていない。 | |
| 12 | 今別町 | <ul style="list-style-type: none"> ・広報掲載、ホームページ掲載の他、通いの場や認知症カフェなどの機会に普及啓発を行っている。 | | |
| 13 | 蓬田村 | <ul style="list-style-type: none"> ・村のホームページに掲載している他、介護予防教室等で普及啓発を行っている。 | | |
| 14 | 外ヶ浜町 | <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防教室や健康まつり等、あらゆる機会にセンターの業務をPRしている。コロナ禍では、住民参集型の説明は出来ないため、町の広報に毎月包括通信を掲載し、健康情報等をお知らせするとともに、センターの機能周知及び相談業務等をお知らせしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・住民への周知徹底。 | |

(旧エ)医療・介護関係者の情報共有の支援

| | 市町村名 | 具体的内容 | 課題 | 医師会・医療機関に協力を依頼している内容 |
|----|------|---|-----------------------------|--|
| 1 | 青森市 | ・入院時及び退院時に医療機関とケアマネジャーが情報共有するための共通シートの運用 ・認知症ケアパスの改訂(更新時期: 令和3年6月) | ・他医療圏のシートとの統一 | ・共通シートの周知 |
| 11 | 平内町 | ・入退院調整ルール of 入院時情報提供シート、退院時情報共有シートの様式の紹介、県病が作成している緩和ケアマップ更新についてお知らせしている。 ・情報共有のツールとして在宅医療介護連携システムの導入に向けて検討(医療・介護が欲しい情報の内容等)し、令和3年度4月末～試験導入している。(希望事業所のみ参加) | ・システムを多くの人が利用するためにどうすればよいか。 | |
| 12 | 今別町 | ・入退院事調整ルールに則って情報共有を図っている。 | | |
| 13 | 蓬田村 | ・医療機関とケアマネジャーの入退院時調整ルールの策定。 ・外ヶ浜中央病院で作成した「もの忘れ相談連絡箋」を活用。 | | |
| 14 | 外ヶ浜町 | ・入退院時に使用する情報共有シートを作成。外ヶ浜中央病院で作成した「もの忘れ相談連絡箋」の見直しを検討。 | ・町内居宅介護支援事業所へ共有シート活用を徹底。 | ・外ヶ浜中央病院へ委託し、外ヶ浜地区医療・介護等施設連携会議で、情報を共有したり町内の共通ルールについて周知説明をしている。 |

(旧力)医療・介護関係者の研修

| | 市町村名 | 具体的内容 | 課題 | 医師会・医療機関に協力を依頼している内容 |
|----|------|---|----------------------------|---|
| 1 | 青森市 | <p>・多職種連携研修の実施(令和2年10月24日「多職種連携で看とるこれからの新しい形」について、コロナ対応により集合形式を中止し、研修内容を収録したDVDを送付)(対象職種:医療従事者(医師、歯科医師、看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカー、リハビリ専門職等)、栄養士、介護支援専門員、地域包括支援センター職員)</p> <p>・多職種連携研修「コロナ禍における看取りとアドバンスケアプランニング」について、R3.11月末に周知、R4.1月末からオンデマンド配信予定)</p> <p>・各包括が開催する認知症多職種協働研修の実施(令和2年度9回開催、令和3年度5回開催)(対象職種:看護師、薬剤師、リハビリ専門職、管理栄養士、福祉用具専門相談員、介護支援専門員、地域包括支援センター職員等)</p> <p>・ケアマネジャーの医学的知識の向上を目的に「在宅医療ケア知識向上研修」(オンライン)の開催(薬剤師を講師にR3年10・11月実施。歯科医師を講師にR4年1・3月に開催予定)</p> | ・コロナ対応による研修の休止および開催体制のありかた | <p>・研修会の講師</p> <p>・研修会への参加</p> |
| 11 | 平内町 | <p>・研修会ではないが、医師、看護師、薬剤師、リハビリ職、ケアマネ、福祉関係職員等多職種が集まる地域ケア会議で、町の介護保険の実態と社会資源について説明、システム導入に向けての内容説明と医療と介護が連携するために何が必要か、足りないものは何か等グループワーク実施。病院・薬局・救急隊員から日頃感じていることや困っていること等現場の声を聴き、課題は何かグループワークを実施。また、ケアマネ会議で出された事例を含めたこれまでの報告を踏まえて地域課題の抽出と解決方法を考えた。</p> | | <p>・平成30年度～地域ケア会議とは別に研修会の開催を医療機関に委託</p> <p>「地域包括ケア研究会」コロナ禍で令和2年度中止。</p> |
| 12 | 今別町 | <p>・外ヶ浜中央病院で開催している連携会議にて研修を実施している。</p> <p>(コロナ対応による書面開催のため休止)</p> | | |
| 13 | 蓬田村 | <p>・外ヶ浜中央病院が主催する「外ヶ浜地区医療・介護等施設連携会議」に当村の地域包括支援センター及び介護保険事業所が参画しており、その中で事例検討や研修を行っている。</p> <p>・また、地域ケア会議を活用し、事例から見える課題等について、医療・介護関係者間で研修している。</p> <p>研修対象:医師、看護師、保健師、社会福祉士、ケアマネジャー、行政</p> | | ・研修の講師を依頼している。 |
| 14 | 外ヶ浜町 | <p>・外ヶ浜中央病院で毎月開催している「外ヶ浜地区医療・介護等施設連携会議」で、事例検討会や研修会を開催。</p> <p>・R1.10.8に青森市内の医療機関関係者を講師に招き、介護施設及び関係職員を対象に若年性認知症についての講話を開催。令和2年3月以降はコロナにより休止している。</p> <p>・また、R2年度は包括支援センターが主体となり、町内事業所のケアマネ等を対象に、7.22口腔ケア、8.31コロナウイルス感染症対策の基礎知識勉強会を実施した。9月以降はコロナにより休止。R3年度はZoomで、11.11口腔ケア実践、12.16高齢者虐待の対応について研修会を開催。また、R4.1.13認知症についての講話を開催する予定。</p> | ・感染症対策を考慮した開催方法。 | <p>・外ヶ浜中央病院へ委託し、外ヶ浜地区医療・介護等施設連携会議で、医療介護に関する研修会を開催している。</p> |